



平成 29 年 8 月 30 日

学校便り NO5

分離独立 50 周年

奄美市立住用中学校

』 輝けさわやかに

風は住用中から

住用中校長 瀬戸口 良二

○ 人権を守る

人権が守られているとき、安心、安全、自信、自由がある。いじめのように人権が奪われているとき、それらのいずれかあるいは全部がない。人権侵害の状態である。人権を守るとは、安心、安全、自信、自由を奪われないように守ることである。

また、人権を大切にするためには、まず、自分の人権を大切にする必要がある。自分自身の安全が確保できずに他の人の安全を守ることが難しいことを考えてみるとよい。同様に自分自身の安心、安全、自信、自由が確保できたら、他の人の安心、安全、自信、自由を大切にできるという順序があるようである。

ここで、自信とは、家族や仲間から良さを認められ生ずる気持であり、居場所があるという意味でもある。自由とは、選択の自由である。移動の自由や考え方の自由などが含まれる。安心とは、不安が少ないこと、安全とはとりあえず危険がないことと考えるといい。

今一度、自分と隣の人や身近な人が「安心、安全、自信、自由」をもっているか確認してみよう。そして、問題に気づいたら、「どうしたらよいか？」と自分なりに解決策を考えたり、家族や友人、先生に相談したりしてほしい。いじめをはじめ人権侵害は、いつでもどこでも発生しうる問題だから。

○ 10 分間を使い、家庭学習に挑む

授業の復習として家庭学習をするととても学力が上がる。授業がより分かるようになる。学習方法としては、「読む」、「書く」、「読みながら書く」といくつか方法がある。復習の内容は、授業のノートと教科書。「読む」とは音読のことである。声に出して読むのは、脳に刺激になる。

まず最初は 10 分間やってみよう。勉強する気分を盛り上げてくれる。すでに 30~60 分くらい宅習帳に取り組んでいる人は、一部、音読を取り入れてみてはどうだろうか？脳を使う部分が増えるのは間違いない。目、口、耳、手を使うから、脳にネットワークができていく。簡単にいうと脳の働きをよくする。まとめてみると、

授業ノートか教科書を音読 10 分間

これを家庭学習の“イントロ”に使うのだ。毎日がチャンスの時であり、チャレンジする値打ちのあることである。これを継続すれば良い変化が生ずる。中学生は 90 分は家庭学習が望ましいと言われている。私もそう思う。音読を“イントロ”にして、家庭学習 90 分を目指してほしい。

生活習慣の中に「音読」を組み込むことができる素晴らしい。でも、たった一人で自分がしなければいけない。誰も見ていない。自分だけが見ている。今からでも決して遅くはない。

## 9月・10月の主な行事予定



9/ 1(金) 始業式 いじめ問題を考える週間 実力テスト、課題テスト(~4)

9/ 2(土) 奉仕作業 6:30~8:30

9/ 5(火) アートセラピー

9/ 9(土) 土曜授業

9/13(水) 合同運動会予行

9/15(金) 運動会準備(PTA 保体部)

9/17(日) 第35回保小中合同運動会

9/18(月) 運動会予備日

9/23(土) 秋分の日

9/24(日) 豊年祭(役勝)

9/26(火) 職場体験学習(~27)

10/ 1(日) 豊年祭(西仲間 山間)

10/ 5(木) 地区駅伝大会

10/ 6(金) 生徒会役員改選

10/ 8(日) 住用地区体育祭

10/ 9(月) 体育の日

10/11(水) 中間テスト(~12)

10/12(木) 市PTA 連絡協議会

10/15(日) 市民清掃の日

10/29(日) 分離独立 50 周年記念  
学習発表会及び式典

運動会、50 周年記念学習発表会と大きな行事が行われます。たくさんの方に、応援していただきたいです。お待ちしております。

\*情報NOW

脱穀すると、130kg(粃)の収穫でした。